

21世紀 COE 講演会報告書

工学研究科 今堀 博

研究集会名：21世紀 COE 講演会

講演者：Dr. Jörg Ackermann

(Laboratoire des Matériaux Moléculaires et des Biomatériaux (LMMB))

演題：”Hybrid bulk heterojunction solar cells: a novel approach for flexible photovoltaics”

場所：京都大学工学研究科 A2棟118号室

日時：2006年6月6日 16:00-17:30

参加者：学部生、大学院学生、博士研究員、教員

参加者総数：18名

講演内容

バルクヘテロ接合太陽電池は、近年注目を集める有機太陽電池のひとつである。講演者は長年、太陽電池の研究に取り組んでおり、今回、有機太陽電池の研究の歴史、特性をはじめ、種々のバルクヘテロ接合太陽電池に関して、基礎的事項からわかりやすく、説明が行なわれた。特に、酸化亜鉛ナノロッドを用いた有機太陽電池に関しては、詳細な説明があった。講演後は、活発な質疑応答が行なわれた。なお、本講演会は、分子工学専攻の分子工学特論Ⅳの一環として行なわれ、大学院生の英語力向上に寄与した。

